

2016年8月29日
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社

9月1日「防災の日」 北海道のイオングループ各社で総合防災訓練を実施

北海道のイオングループ各社は、9月1日（木）の「防災の日」にあわせて、北海道十勝沖を震源とするマグニチュード8.4（震度6強）の地震が発生したと想定し、イオン北海道(株)本社にエリア現地対策本部を設置するとともに、北海道エリアのイオングループ各社が集合し、マックスバリュ北海道(株)現地対策本部とイオングループ本社対策本部（幕張）との連携を図る総合地震防災訓練を実施いたします。また、株式会社エフエム北海道さまとの情報発信訓練も行います。

イオンでは、大規模地震を想定し、人命の安全確保と地域インフラとしての使命を迅速・適切に果たすことができるように、総合地震防災訓練を年2回、イオングループ各社と各防災協定先さままで一体となって実施しています。

今回の訓練では、北海道十勝沖地震の発生直後に太平洋沿岸にて津波が発生し、29箇所の店舗・事業所が避難指示区域となり、太平洋沿岸地域は津波により建物・設備等に大きな被害を受けたことを想定いたします。具体的な内容としましては、「対策本部の立上げ」と「発災4時間後」、「発災72時間後」の3部構成の訓練となっており、第1部「対策本部の立上げ」では、地震発生により各対応要員が集合する各対策本部の立上げと任務に応じた行動訓練、また、テレビ会議システムを使用したイオングループ本社対策本部（幕張）との情報収集・安否確認訓練を実施いたします。第2部「発災4時間後」では、店舗SC対策本部との情報収集・安否確認訓練を行い、第3部「発災72時間後」では、被害地域店舗との物資や被災者救援対応等の訓練を実施いたします。

また、イオンモール釧路昭和では、平面駐車場において一度に約100人収容可能な緊急避難用大型テント「バルーンシェルター」の設営訓練も実施いたします。

【実施概要】

1. 日時：2016年9月1日（木） 8：30～12：00
第1部 8：30～ 8：55、第2部 9：00～9：55
第3部 10：00～11：30
2. 場所：① エリア現地対策本部 イオン北海道株式会社 本社3階会議室
② マックスバリュ北海道(株)現地対策本部 マックスバリュ北海道株式会社 本社2階会議室
③ バルーンシェルター設置 イオンモール釧路昭和 平面駐車場
④ 店舗SC対策本部 イオンモール苫小牧・イオン帯広店・イオンモール旭川西
3. 訓練項目：① 緊急事態対応要員の招集（対応要員へエマージェンシーコール発信）
② エリア現地対策本部、各社対策本部の立上げ訓練（各種システムの準備など）
③ 安否確認システムによる従業員と家族の安否確認訓練
④ イオングループ本社対策本部（幕張）とエリア現地対策本部とのテレビ会議接続訓練
⑤ 「発災4時間後」を想定した店舗SC対策本部とエリア現地対策本部とのテレビ会議接続訓練
⑥ 一時避難場所（バルーンシェルター）の設営訓練
⑦ 「発災72時間後」を想定した訓練（被災状況確認、物流・IT状況確認、募金活動各防災協定先さまからの物資要請と対応等）
⑧ 株式会社エフエム北海道（協定先）さまとの情報提供訓練（防災拠点となる店舗名や、被災地からの物資の情報、被災状況等の放送訓練）

<バルーンシェルター>



※イメージ画像です。

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 佐藤・武内 電話：011-865-9111